



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社FUJIIジャパン
 コード番号 1449 URL <https://www.fujijapan.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐々木 忠幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 樋口 俊一
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 札
 TEL 011-299-5361

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	367	11.5	15	9.5	17	18.0	11	22.5
2019年12月期第1四半期	329		14		14		9	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	5.57	
2019年12月期第1四半期	4.55	

(注) 1. 2018年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2019年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2019年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2018年12月期の期首に株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	548	304	55.5
2019年12月期	572	293	51.1

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 304百万円 2019年12月期 293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		0.00	0.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	796	11.4	39	10.1	38	3.2	26	2.2	12.29
通期	1,732	14.9	98	24.5	87	0.4	58	3.1	27.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルス感染症拡大による当社の業績への影響については先行きが極めて不透明であり、影響額を合理的に算定することが困難であることから、現時点では前回発表予想(2020年2月13日)を据え置くこととし、修正を行っておりません。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料「ページ」2 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	2,130,000 株	2019年12月期	2,130,000 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	株	2019年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	2,130,000 株	2019年12月期1Q	2,130,000 株

(注) 当社は、2019年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税による消費者心理の冷え込みや新型コロナウイルス感染拡大による影響により、景気の先行きは不透明な状況となっております。

リフォーム業界におきましては、リフォーム工事の事業者数は年々増加しており、専門会社以外のハウスメーカーや住宅設備メーカー、ホームセンターなど多岐にわたっております。

このような経済環境の中、当社では、北海道・東北エリアの北ブロックと関東エリアの関東ブロックに分け、この二本柱による営業展開を図り、営業活動を行ってまいりました。また、先々を見据えたエリア拡大のための基礎を固めるべく積極的に採用活動を行い、人材育成及び営業力強化に注力した体制作りを継続してまいりました。

これらにより当第1四半期累計期間における売上高は367,746千円（前年同期比11.5%増）、営業利益は15,333千円（前年同期比9.5%増）、経常利益は17,377千円（前年同期比18.0%増）、四半期純利益は11,866千円（前年同期比22.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

(外壁リフォーム工事)

外壁リフォーム工事については、営業部の人員増加及び人材育成により、受注数は増加し、売上高は325,078千円（前年同期比13.2%増）、セグメント利益は40,751千円（前年同期比10.8%増）となりました。

なお、地域ごとの売上高の内訳としては、北ブロック（北海道地区1支店、東北地区1支店）192,956千円（前年同期比2.2%増）、関東ブロック（関東地区3支店）132,122千円（前年同期比34.2%増）となりました。

(その他リフォーム工事)

その他リフォーム工事については、個人向け工事の受注数が大幅に増加したため、売上高は19,044千円（前年同期比53.3%増）、セグメント利益は755千円（前年同期はセグメント損失405千円）となりました。

(材料販売)

材料販売については、受注数が減少し、売上高は23,622千円（前年同期比21.9%減）、セグメント利益は3,031千円（前年同期比30.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第一四半期会計期間末における流動資産は362,597千円となり、前事業年度末と比べ26,067千円減少いたしました。これは主に完成工事未収入金が18,529千円増加した一方で、現金及び預金が46,987千円減少したことによるものであります。固定資産は186,267千円となり、前事業年度末と比べ2,085千円増加いたしました。これは主に工具、器具及び備品が1,404千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は548,865千円となり、前事業年度末と比べ23,982千円減少いたしました。

(負債)

当第一四半期会計期間末における流動負債は191,651千円となり、前事業年度末と比べ26,211千円減少いたしました。これは主に工事未払金が11,793千円増加した一方で、短期借入金が20,000千円、1年内返済予定の長期借入金が3,000千円、未払費用が12,954千円減少したことによるものであります。固定負債は52,338千円となり、前事業年度末と比べ9,637千円減少いたしました。これは主に長期借入金が3,546千円、預り敷金保証金が5,804千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は243,989千円となり、前事業年度末と比べ35,848千円減少いたしました。

(純資産)

当第一四半期会計期間末における純資産合計は304,875千円となり、前事業年度末と比べ11,866千円増加いたしました。これは四半期純利益11,866千円を計上したことにより、利益剰余金が同額増加したためであります。

この結果、自己資本比率は55.5%（前事業年度末は51.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、「2019年12月期決算短信」における通期の業績予想から変更しておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	174,187	127,199
完成工事未収入金	156,392	174,922
売掛金	4,317	8,028
原材料及び貯蔵品	32,163	30,703
未成工事支出金	11,725	12,125
前払費用	6,501	6,726
その他	3,378	2,893
流動資産合計	388,665	362,597
固定資産		
有形固定資産		
建物	42,582	43,282
減価償却累計額	△16,511	△16,869
建物(純額)	26,071	26,413
車両運搬具	1,550	1,550
減価償却累計額	△1,049	△1,174
車両運搬具(純額)	500	375
工具、器具及び備品	32,601	35,568
減価償却累計額	△19,436	△20,998
工具、器具及び備品(純額)	13,165	14,569
リース資産	10,814	10,814
減価償却累計額	△581	△872
リース資産(純額)	10,232	9,941
土地	57,821	57,821
有形固定資産合計	107,789	109,121
無形固定資産		
ソフトウェア	2,527	2,022
無形固定資産合計	2,527	2,022
投資その他の資産		
敷金及び保証金	60,804	61,364
保険積立金	6,804	6,806
長期前払費用	190	152
繰延税金資産	4,814	5,550
その他	1,250	1,250
投資その他の資産合計	73,864	75,124
固定資産合計	184,182	186,267
資産合計	572,847	548,865

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,564	7,476
工事未払金	87,175	98,969
短期借入金	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	14,184	11,184
リース債務	1,140	1,144
未払金	12,356	12,491
未払費用	41,495	28,540
未払法人税等	14,566	5,946
未成工事受入金	1,369	1,907
前受金	2,514	5,190
預り金	1,745	3,002
完成工事補償引当金	4,230	4,390
損害賠償引当金	2,149	—
前受収益	314	314
その他	12,057	11,095
流動負債合計	217,862	191,651
固定負債		
長期借入金	16,084	12,538
リース債務	9,004	8,716
預り敷金保証金	36,888	31,083
固定負債合計	61,976	52,338
負債合計	279,838	243,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	65,424	65,424
資本剰余金		
資本準備金	20,424	20,424
資本剰余金合計	20,424	20,424
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	207,161	219,027
利益剰余金合計	207,161	219,027
株主資本合計	293,009	304,875
純資産合計	293,009	304,875
負債純資産合計	572,847	548,865

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
完成工事高	299,699	344,123
材料売上高	30,243	23,622
売上高合計	※ 329,943	※ 367,746
売上原価		
完成工事原価	163,902	193,599
材料売上原価	25,064	19,557
売上原価合計	188,966	213,157
売上総利益	140,976	154,588
販売費及び一般管理費	126,970	139,254
営業利益	14,005	15,333
営業外収益		
受取利息	5	2
貸貸収入	856	856
受取保険金	—	951
その他	198	519
営業外収益合計	1,060	2,330
営業外費用		
支払利息	176	114
貸貸収入原価	120	105
その他	44	66
営業外費用合計	341	286
経常利益	14,724	17,377
税引前四半期純利益	14,724	17,377
法人税等	5,038	5,511
四半期純利益	9,685	11,866

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	外壁リフォーム 工事	その他リフォーム 工事	材料販売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	287,276	12,423	30,243	329,943	—	329,943
セグメント間の内部売 上高又は振替高	1,402	—	—	1,402	△1,402	—
計	288,678	12,423	30,243	331,345	△1,402	329,943
セグメント利益又は損失 (△)	36,770	△405	4,332	40,697	△26,691	14,005

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△26,691千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	外壁リフォーム 工事	その他リフォーム 工事	材料販売	計		
売上高						
外部顧客への売上高	325,078	19,044	23,622	367,746	—	367,746
セグメント間の内部売 上高又は振替高	1,227	—	—	1,227	△1,227	—
計	326,306	19,044	23,622	368,973	△1,227	367,746
セグメント利益又は損失 (△)	40,751	755	3,031	44,538	△29,204	15,333

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△29,204千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。